

パネライブ！利用規約

このパネライブ！利用規約（以下「本規約」といいます）は、株式会社アイビス（以下「当社」といいます）が提供する生成 AI 動画化サービス「パネライブ！」（以下「本サービス」といいます）の利用条件を定めるものです。本サービスをご利用になる前に、必ず本規約をよくお読みください。

第1条（適用）

1. 本規約は、本サービスの提供条件および当社と利用者との権利義務関係を定めることを目的とし、利用者とは当社との間の本サービス利用に関わる一切の關係に適用されます。
2. 当社が本サービスのウェブサイト等で随時掲載するガイドライン等は、本規約の一部を構成するものとします。

第2条（定義）

本規約において使用する用語の定義は、次の各号に定めるとおりとします。

- (1) 「利用者」：本サービスを利用する法人または個人事業主をいいます。
- (2) 「店舗」：風俗・キャバクラ・メンズエステ等の事業者で、在籍女性の画像を提供する事業所をいいます。
- (3) 「生成コンテンツ」：生成 AI 等により本サービス上で生成された動画・画像・テキストその他一切のデータをいいます。

第3条（サービス内容）

1. 本サービスは、店舗が提供する女性の画像データをもとに動画を生成するものです。
2. 店舗は、生成コンテンツを自らの店舗のプロモーション目的で利用できます。

第4条（利用登録）

1. 本サービスの利用を希望する者が当社所定の方法により利用申込を行い、当社が承諾した時点で利用契約が成立します。
2. 当社は、申込者が以下のいずれかに該当すると判断した場合、申込を拒否できるものとします。
 - (1) 反社会的勢力に該当または関与している場合
 - (2) 過去に規約違反等により利用停止等の措置を受けたことがある場合
 - (3) その他当社が不適切と判断する場合

第5条（利用料金および支払方法）

利用料金、支払方法、支払期日等は、別途当社と利用者との間で合意した内容又は利用契約の成立までに当社が提示した内容に基づきます。

第6条（禁止事項）

利用者は、以下の行為を行ってはなりません。

- (1) 法令または公序良俗に違反する行為
- (2) 第三者の著作権、肖像権、その他一切の権利を侵害する行為
- (3) 生成コンテンツを本規約または当社が定める用途以外で使用する行為
- (4) 本サービスの運営を妨害する行為
- (5) 反社会的勢力への利益供与その他これに準ずる行為

第7条（知的財産権および肖像権）

1. 生成コンテンツに関する著作権等の知的財産権は、当社または当社に使用を許諾した権利者に帰属します。
2. 店舗は、在籍女性本人の肖像権その他必要な一切の権利について、事前に本人から適法な許諾を得たうえで画像データを当社に提供するものとします。当社は当該確認を行う義務を負いません。

3. 店舗は、前項の権利不備に起因して第三者との間で紛争が生じた場合、自己の費用と責任で解決し、当社に一切の損害を与えないものとします。

第8条（著作権侵害等への対応）

1. 生成コンテンツが第三者または写真の本人の権利を侵害していることが判明した場合、当社は当該コンテンツの削除その他必要な措置を講ずることがあります。当社が権利侵害の予防又は除去のために必要として求めた場合には、当社が代替コンテンツを提供することを条件として、利用者は対象のコンテンツを削除するものとします。
2. 当社は、利用者、第三者又は写真の本人が被った損害について故意または重過失がある場合を除き、賠償の責任を負いません。

第9条（免責事項）

1. 本サービスは、現状有姿で提供されるものであり、生成コンテンツの正確性、完全性、有用性等について当社は一切保証しません。
2. 本サービスの利用に関連して利用者が被った損害について、当社は当社の故意または重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。
3. 当社が責任を負う場合でも、その責任は当該利用者から直近1年間に受領した利用料金の総額を上限とします。

第10条（サービスの中断・停止）

当社は、以下のいずれかに該当する場合、利用者に事前に通知することなく本サービスの全部または一部を中断または停止できるものとします。

- (1) 生成 AI システム、サーバ、通信回線等の保守点検・更新を行う場合
- (2) 火災、停電、天災地変等の不可抗力により提供が困難となった場合
- (3) その他当社が中断・停止を必要と判断した場合

第11条（利用規約の変更）

当社は、必要に応じて本規約を変更できます。変更後の規約は、本サービスウェブサイト等に掲示した時点から効力を生じるものとします。

第12条（準拠法および合意管轄）

1. 本規約の準拠法は日本法とします。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

本規約の全条項を確認しました。これを証するため以下に署名（記名）押印します。

日付：

法人名／店舗名：

所在地：

代表者氏名：



電話番号：